

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	9,320	1,398,000 円	保険料含む
宿舍費	3,239	485,850 円	
食費	1,500	225,000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費	320	48,000 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	往路マイル
ビザ申請費	150	22,400 円	
雑費	2,000	300,000 円	
その他		円	
その他		円	
合計	16,529	2,479,350 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田 目的地:サンフランシスコ 経由地:	
復路 出発地:サクラメント 目的地:羽田 経由地:ホノルル	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ANA 料金:マイル 復路 航空会社:hawaiian KoreanAir 料金:不明 ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

 学生寮(寮の名前:) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

 個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

 バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

インターネット

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

とても快適に過ごすことができた。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

 なし
 あり(治療を受けた場所:)2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等) なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

特になし。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題はなく使用ができた。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

デビットカードを持参し日本から入金してもらった。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

特になし。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前、渡航中にクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
13 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Microbiology Lab		微生物学実験
科目設置学部・研究科		
履修期間	半期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義及び実験 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 100 分が3 回	
担当教授	Mr.Gregg	
授業内容	講義及び実験	
試験・課題など	レポート、実験に関する実技及び筆記の試験	
感想を自由記入	実験を正確に行うために予習をしっかり行う必要があり大変だった	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Beginning of Photography		写真入門
科目設置学部・研究科		
履修期間	半期	
単位数	5	
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義、フィールドワーク(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 300 分が 2 回	
担当教授	Mr.Jordan	
授業内容	カメラの使い方や技術について学んだ	
試験・課題など	プレゼンテーションや発表が主	
感想を自由記入	プレゼンテーションや発表の準備に時間がかかり大変だった	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro Microbiology		微生物学入門	
科目設置学部・研究科			
履修期間	半期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に100分が3回		
担当教授	Mr.Gregg		
授業内容	微生物学の基礎から応用までの講義		
試験・課題など	選択式の試験が4回		
感想を自由記入	授業に専門用語が多く、毎週の試験に向けた勉強がとても大変だった 授業自体について行くのが大変だった		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro to Brewing and Beer		醸造とビールの入門	
科目設置学部・研究科			
履修期間	半期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	未定単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に30分が5回		
担当教授	Mr.Glen		
授業内容	オンラインの動画を週に5本程度視聴し、週の最後にクイズを受ける		
試験・課題など	毎週、全4回の選択形式の試験		
感想を自由記入	対面ではない分、わからないことがあった時にメールで教授に質問したり、自分で調べる必要があり、大変だった		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	出願
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	ビザ申請
	4月～7月	航空券購入、中間、期末試験
	8月～9月	中間期末試験
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私は、農学部生命科学科に所属しており、その分野で世界有数の大学である UC Davis を選択しました。留学生活は言語の壁や文化の違いなど様々なことで困難があったり、戸惑ったりすることがありましたが、その全てが自分自身のものの見方を広げたり、精神面での成長、コミュニケーション能力の向上などの手助けになりました。もし、留学するか悩んでいる人がいたら、私は絶対に一度留学してみることをお勧めします。なぜなら、留学中は大変なことが多くて嫌になることもあるかもしれませんが、私の経験上留学から得るものは数えきれず、絶対に帰国後に後悔することはないと思うからです。